

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	担当教員	
情報科学実習	1年次	必修	実習	1単位（45時間）	秋葉 広人 ※	
授 業 概 要						
<ul style="list-style-type: none"> ・WORDを利用して、広報誌をグループワークで作成する。構成をグループで決め、1人1ページを担当する ・テーマを定め、そのテーマに沿った料理メニューを考え、レポートにまとめる。まとめたレポートをもとにPowerPointを利用してプレゼンテーションを実践する ・Excelを使つての統計解析の基本について学習する 						
到 達 目 標						
<ul style="list-style-type: none"> ・読む立場を考えて、自分が頭で描いた通りのレイアウトで広報誌のページを作成できる ・メールのやり取りなどを通して適切なコミュニケーションが実践できる ・レポートを基に、分かりやすいプレゼンテーションを実践できる ・Excelの機能を使つて統計処理の基本的な概念を理解できる ・設定したテーマに基づいて、論理的なレポートを作成できる 						
実務経験のある教員						
秋葉 広人：SEとしてシステムを組んでいた経験を活かし、実際のシステムでの応用例なども含め、コンピューターの活用を教えることができる。						
回	学 習 内 容				担当教員	
1・2	情報リテラシー、エクセルでの統計学の基礎				秋葉 広人 ※	
3・4	相関					
5・6	推定					
7・8	パラメトリック検定①					
9・10	パラメトリック検定②					
11・12	ノンパラメトリック検定					
13・14	栄養計算シートの作成、テーマについて検討する（グループ討議）					
15・16	管理栄養士の立場で料理メニューを考える（個人演習）					
17・18	管理栄養士の立場で料理メニューを考える（個人演習）					
19・20	管理栄養士の立場で料理メニューを考える（個人演習）					
21・22	管理栄養士の立場で料理メニューを考える（個人演習）					
23・24	管理栄養士の立場で料理メニューを考える（発表・まとめ）					
学 習 方 法						
<ul style="list-style-type: none"> ・技能のばらつきが大きい科目ではあるが、大事なことは作業スピードではなく、確実に課題を作成できることなので、放課後などを上手く利用し、自分自身で課題に取り組むこと。 ・グループに分かれての作業では、各自が積極的に課題に取り組み、より良い課題の完成を目指して協力して作業を進めること。 						
評 価 方 法						
<ul style="list-style-type: none"> ・提出されたレポート&課題内容等で総合的に評価する。 ・原則として、レポートは全員提出することを評価の大前提とする。 						
先 修 科 目						
教科書、参考書						
・30時間アカデミック 情報リテラシー Office2019（実教出版）（コンピューター入門で使用していたもの）						